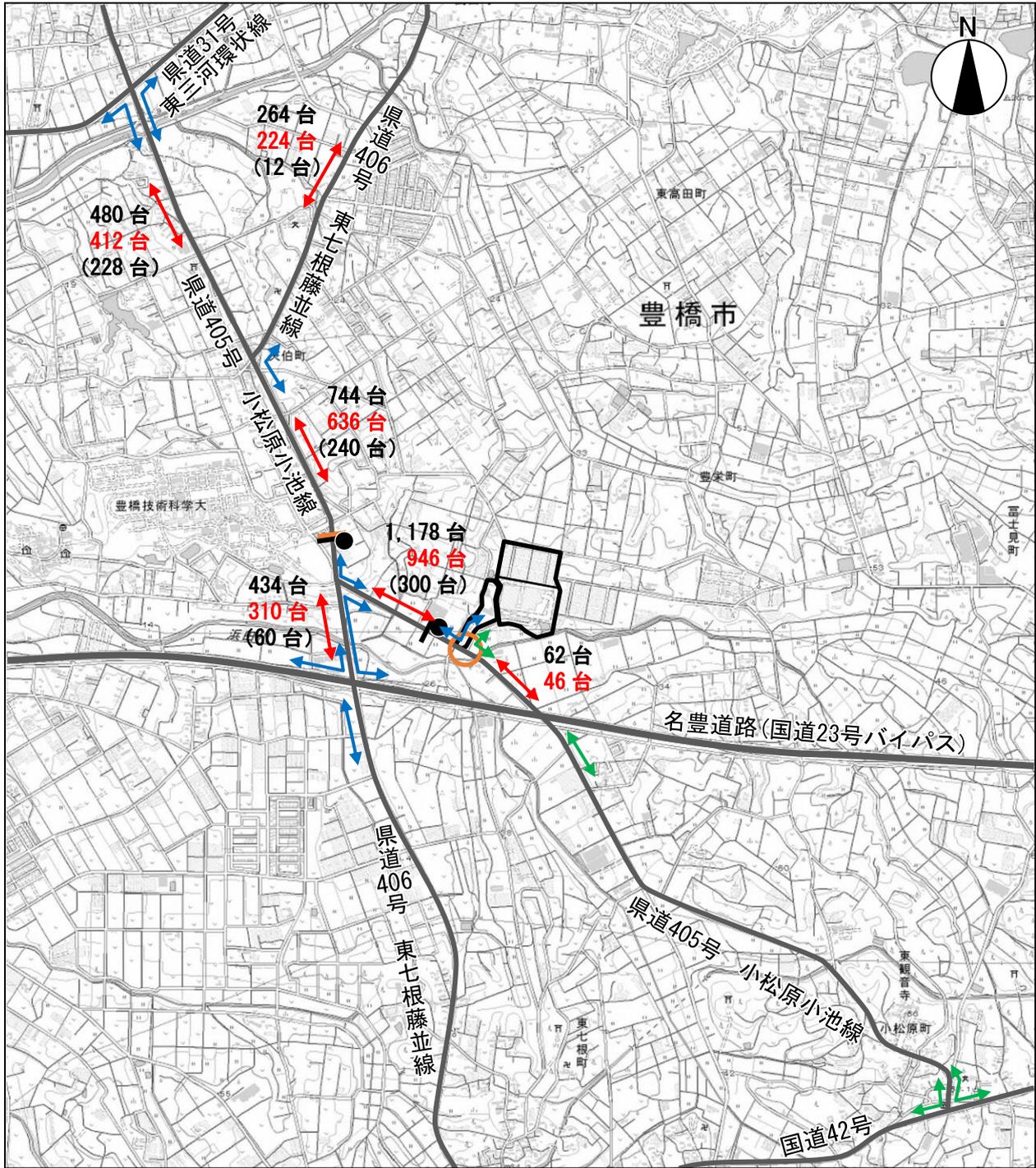


環境影響評価審査会豊橋田原ごみ処理施設部会委員からの指摘事項及び都市計画決定権者の見解

番号	指 摘 事 項	都 市 計 画 決 定 権 者 の 見 解
1	<p>主要な交通ルートにおける、現状と将来の交通量を示されたい。</p>	<p>交通量については、別添のとおりです。</p>
2	<p>昆虫以外の哺乳類や植物の調査についても、南側の耕作地（水田）での調査地点を追加すべきではないか。</p>	<p>比留茂川南側の耕作地（水田）において、哺乳類及び植物の調査地点を追加します。</p>
3	<p>対象事業実施区域に廃棄物が埋まっていることはないか。 また、表層だけでなく、深度方向の土壌調査が必要ではないか。</p>	<p>事業実施区域の地歴調査を行ったところ、田や荒地であったところを造成しています。現在まで継続して資源化センター及び温室団地として利用しているため、廃棄物は埋まっていないことから、深度方向の土壌調査は必要ないものと考えております。</p>

○一般交通量(昼間12時間、平成22年度道路交通センサス結果より 方法書 p95)
 県道405号: 13,122台(平日)
 県道406号: 7,138台(平日)

別添



0 500 1000m
 1 : 25,000

○台 : 現状の搬入出車両の平均走行台数(往復)
 ○台 : 将来の搬入出車両の平均走行台数(往復)
 (○台) : 工所用車両の予測走行台数(最大・往復)
 ※豊橋市分の将来の走行割合は現状と同様
 ※田原市分は全て名豊道路経由で西側から進入

凡 例	
	: 事業実施区域
	: 主要走行道路
	: 工所用資材等運搬車両及び廃棄物等運搬車両主要走行経路
	: 廃棄物等運搬車両主要走行経路
	: 道路交通騒音、振動調査地点
	: 道路構造調査地点
	: 交通量調査地点

この地図は、国土地理院の地理院地図(淡色地図)を使用したものである。